

食品加工会社などに的

同装置は装置×1カー
の永吉(愛知県小牧市)
が開発した。低温加熱処
理(約80〜160度C)
しながら、触媒と有機物
を攪拌させることで化学
反応が起こり、粉末のカ
ーボンを生成する。電気
によりヒーターで加熱す
るため、高温度帯(350
〜600度C)で燃焼さ
せる炭化炉や焼却炉と違
い二酸化炭素(CO₂)を

排出しない。
例えば1000キログ
野菜残渣の場合、野菜に
含まれる80%の水分を蒸
発させて200キログに減
容し、炭素化装置で10
0キログのカーボンを生成
する。この場合の処理時
間は約8時間だが、処理
時間は処理する対象物や
その量によって異なる。
そのため装置は個別にト
アリンダしカスタマイ

ズする。
原理的には水分付与条
件を前提に、ウレタン端
材といった化学品廃棄物
のカーボ化も考えられ
る。
メーカーの永吉ではす
でに食品加工分野で工
機、採用実績がある。島
貿易もカット野菜をほし
めとした食品加工会社に
提案していくとともに、
そこで生成されたカーボ

ンを有機物として販売
し、MRの実現を目指
す。
一般に炭は農地の土壌
改良材として利用され
ていることから、農業分野
での活用を検討する。一
方、工業分野ではバイオ
マス発電の助燃材として
検討している。またセラ
ミック×メーカーに各種

耐火物製品(とくに鑄鉄
・非鉄金属分野)の原料
として提案中。
なお、永吉から今年の
導入を予定している野菜
加工食品会社では、この
装置を用いたカーボシ製
造事業を「新分野展開」
として応募し、中小企業
庁の「事業再生構築補助
金」に採択された。

改善や設備導入など
具体的な実行についても
提案し、一貫したトータ
ルサポートで顧客のCN
対応を支援する。とくに
今回の連携に関する契約
では、エコパスの提供
のほか、CNに関連した

ニーズ傾向で推移してい
る。合成樹脂も同6.0
%増で、こちらも中東・
ロシアを除き好調に推移
している。
化学品輸入を品目別に
みると、有機化学品が同
31.0%増と大幅な伸び

だった。輸入
石炭液化実
Gが増加
39.2%増
57.3億円
2年連続の
なお、差引
1.3億円の

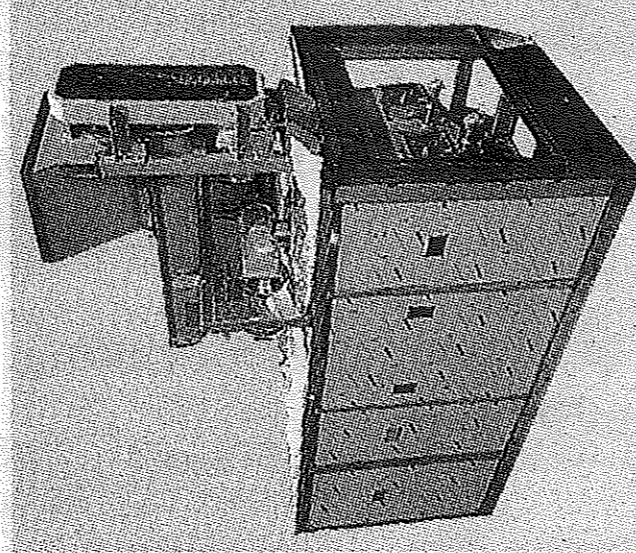
島貿易は、低温処理炭素化装置「炭吉(すみぎき)」を用いたマテリアル
リサイクル(MR)事業の構築を目指す。同装置は、低温加熱しながら触媒
と野菜残渣などの有機物を攪拌することで化学反応による粉末カーボンを
生成する。同社はカット野菜などの食品加工会社に提案を開始した。さら
にそこで得られた粉末カーボンを農業・工業分野に有機物として販売する
といった一連の流れを作る。年内には装置の受注につなげたいとしている。

粉末カーボンから 低温処理装置を拡販

MR事業構築を目指す

商社・物流

島貿易



低温処理炭素化装置「炭吉」

〔2022年1〜12月通関実績〕(速報) (輸出FOB、輸入CIF、前年比伸び率%、▲はマイナス)

	輸 出 >		輸 入 >	
	12月 実績	前年比 伸び率 1〜12月	12月 実績	前年比 伸び率 1〜12月
総額(億円)	87,873	11.5	981,860	18.2
22年12月の貿易バランス(入超) 1兆4,485億円				
22年の貿易バランス(入超) 19兆9,713億円				
＜主 要 商 品 別 実 績＞ (単位: 億円、カッコ項目は数量)				
鉄	3,933	3.7	47,389	24.2
鋼(千ト)	2,643	▲4.9	31,939	▲6.1
電気機器	15,530	6.1	173,377	13.2
半導体電子部品IC(百万個)	4,897	0.4	56,761	15.8
	3,470	2.0	39,751	18.8
自動車(台)	5,813	▲24.2	78,889	▲9.2
化学品	13,010	17.9	130,124	21.4
有機化学品	479,516	0.4	5,063,634	0.0
合成樹脂	9,763	1.3	117,962	11.8
	1,744	▲9.2	22,090	11.5
	2,656	▲4.1	31,549	6.0
原油・粗油(千キログ)	12,272	41.4	132,701	91.5
石油製品	14,885	1.2	156,619	8.5
揮発油(千キログ)	2,573	▲1.4	28,335	32.4
LNG(千ト)	1,686	▲5.4	21,472	29.9
	2,406	▲15.5	28,178	▲16.4
化学品	8,175	36.8	84,494	97.5
有機化学品	6,062	▲13.8	71,998	▲3.1
合成樹脂	11,138	30.1	132,666	35.8
医薬品	1,817	8.0	23,843	31.0
	—	—	—	—
	4,953	50.9	57,013	35.5

〔化学品主要地域別貿易実績〕 (単位: 百万円、前年比伸び率%、▲はマイナス)

	12月	前年比	1〜12月	前年比

一部を再生可能なエネルギーを含む太陽光発電設 これらを組み合わせる